

# 協力隊通信 vol.10

1月

地域おこし協力隊 家財 綾/加藤 絵美

雪の量に驚いています。昨年では少雪だったので、初めて同然の雪生活。実際に移住して自分で経験してみないとわからないこともあります。とは言っても移住前に知っておいた方が良いでしょう。除雪や雪かきに必要な道具、除雪の方法、雪用の車用品など、雪国生活未経験の移住者にはわかりません。将来の移住者の方へ適切な情報提供ができるよう、自分自身も体験し情報収集したいと思います。移住希望者にはまず、移住前に一度冬の飯豊町の体験をおすすめしていきます。

## 飯豊町空き家バンク制度

町では、現在使用していない空き家など（住宅、店舗、工場、土地）をお持ちの方で、物件を貸したい、または売りたいと考えている方（空き家等所有者）と、飯豊町に住みたい、飯豊町で起業したいと考えている方（利用希望者）の「橋渡し」を行っています。橋渡しとは、情報の窓口として空き家等所有者と利用希望者間の連絡調整のことです。この制度を利用して空き家などの賃借または購入を希望する方は「空き家バンク制度」への登録が必要となります。空き家バンク制度を利用した移住の成約数は令和元年度5件、令和2年度は1件です。コロナ禍で田舎暮らしへの関心が高まっていることもあり、問合せ件数は増えています。現在の空き家バンク登録件数は全10件（空き家9件、土地1件）です。移住への関心が高まっている流れを逃さないよう、紹介できる物件を増やしたいと考えています。

空き家等所有者の皆さん、ぜひ空き家バンクへの登録をお待ちしております。住宅は長く住まない状態が続くと老朽化が進行してしまうため、買い手や借り手がつきにくくなります。「家の中の荷物を片付けないと」「きれいにしな

いと」と気にする方もいらっしゃいますが、まずは登録して、話し合いの中で進めていきましょう。お気軽に相談ください。

## 菅笠作り体験

農家民宿「庄太郎」にて、伊藤よしおばあちゃんに菅笠の作り方を習ってきました！骨組みに菅を巻いたり、糸で縫い付けたり、簡単なように見えてなかなかうまくいきませんでした。2日間かけてようやく完成！集中力と根気が必要でした。60年も笠を作っているよしさん。大ベテランに教えてもらえる貴重な体験となりました。今度はぜひ菅を刈るところからやってみたいです！

よしさん、どうもありがとうございました。



完成した菅笠とともに



よしさんの丁寧な指導

空き家・移住相談実績

(11月20日～12月20日)

移住相談件数

6件

空き家バンク問合せ件数

5件

12月の雪。降る量に驚き、除雪車に感謝するはじめての冬。



飯豊町日記

2021.01 加藤絵美